

様式第1号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和5年2月6日

市川市長

団体名
代表者名
所在地

市川なのはな会

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称

動作法による障害児者への療育事業

2 補助対象事業の概要

(補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。)

障害児が、その家族や支援者とともに動作法を学び、日常的により良い身体の使い方を覚え、その後、行動の変容をもたらすことを継続して促す。また、援助者においては、動作法の知識・技能を高めることができる。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

(該当する回数に○を付けてください。) 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上

4 補助対象事業費総額 366,900円

5 補助対象経費総額 366,900円

6 交付申請額 150,000円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



様式第2号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団体名	市川なのはな会		
代表者氏名			
主たる事務所の所在地	【 専用事務所 · <u>住居と兼用</u> · その他 ()】		
その他事務所の所在地			
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	<input checked="" type="radio"/> 1 保健、医療又は福祉の増進 <input type="radio"/> 2 社会教育の推進 <input type="radio"/> 3 まちづくりの推進 <input type="radio"/> 4 観光の振興 <input type="radio"/> 5 農業又は水産業の振興 <input type="radio"/> 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 <input type="radio"/> 7 環境の保全 <input type="radio"/> 8 災害救援活動 <input type="radio"/> 9 地域の安全の確保 <input type="radio"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="radio"/> 11 國際協力 <input type="radio"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input checked="" type="radio"/> 13 子どもの健全育成 <input type="radio"/> 14 情報化社会の発展 <input type="radio"/> 15 科学技術の振興 <input type="radio"/> 16 経済活動の活性化 <input type="radio"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 <input type="radio"/> 18 消費者の保護 <input type="radio"/> 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 <input type="radio"/> 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設立年月日	昭和60年8月16日	会員数	52名(2023年1月現在)
ホームページ		E-mail	
会報等の発行	有 (回発行)	無	
団体の活動目的 団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	障害のある者もない者も、共に生きる社会の中で、お互いが正しい理解を得て、障害者にとっては心身のコントロールや人格の向上を図ることができ、彼らにかかる親、兄弟、教員、施設職員、あるいは社会生活の中で触れ合うどんなんにとっても、自然な形の支援の方法を身につけることでお互いの滑らかな日常を目指す。 (注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のが定められていますか。（ <input checked="" type="radio"/> はい · <input type="radio"/> いいえ ）		

主な事業内容	相互の理解を得る媒体として、専門的には支援学校等での教育補助法としての心理リハビリテーション（動作法）を用いる。また、集団での触れ合いを通して、お互いの身心の小さな変化を確認する。 ・月例会（8月は除く） ・夏季集中訓練（今年は数日間通いで、親子、トレーナー参加の合宿訓練：8月実施） ・春季集中訓練（3月下旬に日帰り）
これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。	・昭和60年8月より毎月の月例会と、年1回夏期集中訓練、春期集中訓練会の実施 ・10周年記念誌、25周年記念誌の発刊 ・市川市敬老の日のイベントにおける実技演習 ・千葉県心理リハビリテイション連絡会への代表者参加、行事の企画、運営
これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	※補助金交付 ・市川市1%支援制度 / 市川市市民活動団体事業補助金 ・市川市社会福祉協議会 ・俱進会 ・YMCA ・ライオンズクラブ
団体の特徴、アピールをしたいこと等	・本会は、昭和60年より市川市内において障害児者のために月1回の月例会をはじめとする活動に継続的に取り組んでおり、市川市内のみならず県内外の教職員の研修の場を提供し、全国組織であるリハビリテイション心理学会の認定キャンプを継続して行ってきた唯一の団体である。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E-mail	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿（別紙添付可）

役職	役員氏名	事業における役割	住所
会長		市川市	
会計		江戸川区	
マネージャー		市川市	
マネージャー		市川市	

様式第3号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業の名称	動作法による障害児者への療育事業
補助対象事業が該当する分野 (該当分野に✓)	<p>✓ 1 保健、医療又は福祉の増進 ✓ 2 社会教育の推進 3 まちづくりの推進 4 観光の振興 5 農業又は水産業の振興 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 7 環境の保全 8 災害救援活動 9 地域の安全の確保 10 人権の擁護又は平和の推進 11 国際協力 12 男女共同参画社会の形成の促進 ✓ 13 子どもの健全育成 14 情報化社会の発展 15 科学技術の振興 16 経済活動の活性化 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 18 消費者の保護 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野 </p>
解決したい地域課題は何ですか	<ul style="list-style-type: none"> ・障害児者が支援者とともに地域の中で無理なく生きることができるよう、生活環境の十分な整備。 ・健常者の障害児者への心理的バリアーをなくし、スムーズな関わりが持てるような地域支援の充実。
地域課題により困っている人は誰ですか	<ul style="list-style-type: none"> ・障害児者本人。 ・障害児者の家族。 ・障害児者とその家族を支える支援者（特別支援学校・特別支援学級教職員、福祉施設職員、ケアマネージャー、相談支援専門員など）障害児者が地域で生活するうえでかかる健常者。
事業を行う目的は何ですか	<p>障害児者がこの動作法を学ぶことにより、日常的に良い身体の使い方を覚え、その後行動の変容がもたらせられるよう。また、それが継続して行われるよう。 援助者においては、動作法の知識・技能を高めること。</p>
事業の実施方法 (該当するものに○、例示以外は具体的に記載)	<p>講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動</p> <p>その他：</p>
事業の主体 (該当するものに○)	<p>当該団体／市の他課／他の団体／その他（ ）</p> <p>上記に関する補足</p>

		審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること）	
改善状況		指摘なし	指摘あり
		改善策	
事業内容	<u>事業の対象者</u> は誰ですか	<ul style="list-style-type: none"> ・障害児者とその家族 ・その支援者 <p style="text-align: right;">(参加想定人数 50人)</p>	
	<u>事業はいつ行いますか</u>	2023年4月1日～2024年3月31日 1ヶ月に1回	
	<u>事業はどこで行いますか</u>	市川市文化会館 和室	
	<u>事業をどのように行いますか</u> (事業の内容を具体的に記載してください。)	<ul style="list-style-type: none"> ・月例会を実施 4/9、5/14、6/18、7/16、9/10、10/8、11/12、12/17、1/14、2/11、3/3 ・今年は感染防止のため1回の訓練会の人数を減らし4回に分けて実施。 そうすることで、三密を防ぎ参加者への指導が細部にまで行き届く。 一回目 10:00-11:00 二回目 11:10-12:10 三回目 13:00-14:00 四回目 14:10-15:10 ・訓練会の流れ <ul style="list-style-type: none"> ① 出席確認と諸連絡 ② 担当者から、訓練のペアの発表 ③ 個々の身体の課題を解決できるようヒアリングし準備運動スタート ④ 障害児者が日常的に使う身体の使い方は極々限られているため、筋力の偏りや身体の変形に繋がる。 また自分で身体を動かすことができない障害児者も多数いるため、支援者が参加者の体調に合わせて身体の伸ばしや身体の正しい使い方(立つ、座る、手・足・首・腰・体)を教える。 <p>例… 腕の上げ下ろしをゆっくり大きく動かす。 肩甲骨を使い肩から背中を動かし、しっかり伸ばす。 股関節を伸ばし、腰の動きを自分で確認することで、正しい座位や立位を学ぶ。 など…</p> ⑤ 15:15 終了 ⑥ その後、支援者が記録整理やミーティング 15:15-16:00 参加者のケースミーティング 支援者間のトレーナー研修(実技等) 	
外部講師等への依頼はありますか	なし / あり	(参加する市民の人数 50人)	

準備スケジュール (別紙添付可)	(時期)	(やること)	(担当人数)
		各月で役2名ずつの担当者を設けているので、各担当者が準備をする。	各月約2名
	7月	<ul style="list-style-type: none"> ・月例会の1週間前に訓練会の予定等の連絡網を回す。 ・当日、使用する部屋の鍵を開け、利用準備をする。 ・受付にて出席確認をし、スーパーバイザーに知らせる。 ・訓練会後の支援者への昼食の手配。 	午前 [REDACTED] + α
	8月		午後： [REDACTED] [REDACTED] + α
	9月		
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
広報の計画 及び方法	<p>※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。</p> <p>1 広報の計画 (別紙添付可) 特別支援学校や障がい者施設等に情報説明訪問会</p> <p>2 広報の方法</p> <p><input type="checkbox"/> インターネットを活用した情報発信 (ボランティア・NPO Web、ホームページ、Facebook、ツイッター等)</p> <p><input type="checkbox"/> フリーペーパーへの掲載</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 広報いちかわ(市民の広場)に掲載 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他 (特別支援学校等での保護者間の情報共有)</p>		

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【收 入】

(単位：円)

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	0	
寄附金収入	0	
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)	70,000	・市川ライオンズクラブ 50,000円 ・市社協 10,000円 ・手をつなぐ親の会 10,000円
会費充当	146,900	団体の本会計より充当
合 計	366,900	

2 【支 出】

(単位：円)

項目	金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	275,000	275,000	11回分(10000×2名、5000×1名)
交通費	0		
消耗品費	25,000	25,000	用紙代、インク代など
印刷製本費	0	0	
通信運搬費	0	0	
保険料	13,000	13,000	ボランティア保険
使用料 及び賃借料	53,900	53,900	市川文化会館(4,900円×11回)
原材料費			
合 計	366,900	366,900	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和4年度事業報告

団体名称 市川なのはな会

1. 事業の成果

・月例会では、個々に抱える体の課題に集中して取り組むことができ、その成果を継続して日常生活に役立て
ることができている。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
月例会	60分の訓練会を、4回行う	毎月(8月を除く)	市川市文化会館	50人	500人 (300人)	351,060
集中訓練会	動作法の理論と実践	夏と秋2度	東京スポーツ文化寒	50人	300人 (200人)	1,500,000
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				100人 (a)	800人 (500人)	1,851,060 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				0人 (d)	0人 (0人)	0 (e)
合計				(a) + (d) = (g) 100	(b) + (e) = (h) 800	(c) + (e) = (i) 1,851,060

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a) / (g)	(b) / (h)	(c) / (i)
	100%	100%	100%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団 体 要 件	<p>以下、該当する項目に☑チェックをしてください。</p> <p>□ 営利を目的としていない □ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 □ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない □ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない □ 法令、条例等に違反する活動をしていない □ 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない □ 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない □ 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない □ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない</p>
	<p>以下、該当する項目に☑チェックをしてください。</p> <p>□ 原則として市内において実施する □ 営利を目的としていない □ 参加者の50%以上は市川市民を予定している □ 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない □ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない □ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としてない □ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としてない □ 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない</p>

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

令和5年 2月 6日

団体名 市川なのはな会

代表者名

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

2023年 1月 29日

市川市長

団体名 サンシャインクラブ

代表者名

所在地

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称

第43回サンシャインクラブ自然体験キャンプ

2 補助対象事業の概要

(補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。)

青少年の健全な育成の為に、野外活動を通じて幅広い年齢層と活動し
「自然」「仲間」「助け合う」「表現」「チャレンジ」
を体験した中から一人ひとりが体得することを目的とする。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

(該当する回数に○を付けてください。) 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上

4 補助対象事業費総額 990,000 円

5 補助対象経費総額 387,500 円

6 交付申請額 150,000 円



7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類

様式第2号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団体名	サンシャインクラブ		
代表者氏名			
主たる事務所の所在地	【専用事務所・住居と兼用・その他（ ）】		
その他事務所の所在地	なし		
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに○ その他分野に○	<input type="checkbox"/> 1 保健、医療又は福祉の増進 <input checked="" type="checkbox"/> 2 社会教育の推進 <input type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 4 観光の振興 <input type="checkbox"/> 5 農業又は水産業の振興 <input type="checkbox"/> 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 <input type="checkbox"/> 7 環境の保全 <input type="checkbox"/> 8 災害救援活動 <input type="checkbox"/> 9 地域の安全の確保 <input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 11 國際協力 <input type="checkbox"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input checked="" type="checkbox"/> 13 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展 <input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化 <input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 <input type="checkbox"/> 18 消費者の保護 <input type="checkbox"/> 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 <input type="checkbox"/> 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設立年月日	1980年7月	会員数	31名(2023年2月現在)
ホームページ	ssc1980.com	E-mail	info@ssc1980.com
会報等の発行	有（回発行）・ <input checked="" type="radio"/> 無		
団体の活動目的	青少年の健全育成を図る活動		
団体の活動目的 を簡潔明瞭に記載してください。	(注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ はい ・ いいえ ）		

主な事業内容	野外活動を中心に (1) 夏の”自然体験キャンプ” (2) ハイキング、施設見学、クラフト、野外ゲームなど
これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	(1) 夏の組織キャンプは、42回開催 (2) 毎月1回程度の活動（総会資料参照）
団体の特徴、アピールをしたいこと等	市川市の青少年団体として登録されて44年を迎え、会員だった児童が高校生・大学生・社会人として会を支えるスタッフとして活動しています。メンバー全員が、ひとりひとりを大切にしながら、助け合い、支えあうことの大切さを野外活動等の活動を通して獲得しています。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E-mail	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿（別紙添付可）

役職	役員氏名	事業における役割	住所
顧問		専門	白井市
委員長		責任者	市川市
副委員長		全体進行	横浜市
副委員長		イベント	市川市
副委員長		イベント	流山市
総務・会計		会計	市川市
総務・会計		食事	市川市
資材		資材	市川市
広報		資材	市川市
専門		専門	市川市

様式第3号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業の名称	第43回サンシャインクラブ自然体験キャンプ
補助対象事業が該当する分野 (該当分野に✓)	<p>1 保健、医療又は福祉の増進 2 社会教育の推進 3 まちづくりの推進 4 観光の振興 5 農業又は水産業の振興 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 7 環境の保全 8 災害救援活動 9 地域の安全の確保 10 人権の擁護又は平和の推進 11 国際協力 12 男女共同参画社会の形成の促進 ✓ 13 子どもの健全育成 14 情報化社会の発展 15 科学技術の振興 16 経済活動の活性化 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 18 消費者の保護 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</p>
解決したい地域課題は何ですか	小学生や中学生が健全に成長するために必要な異年齢の交流や自然を通しての体験が不足しています。相手を思いやる心や理解する姿勢がうまく育たないといった課題は、こうした体験不足の影響も大きいと考えます。また、子どもがいる家庭どうしの出会いの場も少なく互いに育てあう環境ができていないことも解決すべき課題だと思います。
地域課題により困っている人は誰ですか	地域の小学生・中学生とその両親。
事業を行う目的は何ですか	自然の中で異年齢の子どもたちが生活を共にすることで、相手を思いやる心、他人を理解する心を養います。また、キャンプに必要な技術を習得します。野営やたき火を使った炊飯は、災害時でも生きていくための基礎能力の取得に繋がります。キャンプを通じて知り合った子どもだけでなく、親同士のコミュニケーションは、助け合いや協力しあう地域力の強化につながります。
事業の実施方法 (該当するものに○、例示以外は具体的に記載)	<p>講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動</p> <p>その他：</p>
事業の主体 (該当するものに○)	(当該団体) / 市の他課 / 他の団体 / その他 () 上記に関する補足
改善状況	審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること）

		改善策
	指摘なし	指摘あり
<u>事業の対象者は誰ですか</u>		市川市民である小学生・中学生、保護者 (参加想定人数 60人)
<u>事業はいつ行いますか</u>		令和5年8月11日～15日
<u>事業はどこで行いますか</u>		緑と太陽の丘キャンプ場 〒409-0201 山梨県上野原市秋山5030
<u>事業をどのように行いますか</u> (事業の内容を具体的に記載してください。)	<p>自然の中で、安全に野外活動を体験でき、経験の少ない子どもでも安心して生活できる環境を探し実施しています。また、できるだけコストを削減し多くの子どもたちが参加できるように公共の施設を利用しています。今年度に関しては、コロナ対策についてもできるだけ配慮し実施していきます。</p> <p><u>事前準備</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○実施要項の作成、保険の加入、資材調達、下見、キャンプ場予約、スタッフ募集 ○参加者募集は、ネットやチラシで告知（小中学生であれば、だれでも参加できます） ○事前に必要な持ち物リストを参加者に配布 ○荷物を詰めて集まり不足や自分でパッキングできるように指導する ○荷物チェックの際に、班分けを発表、班長、食料、記録、保健など役割を決める。役割について説明する。 ○保護者説明会では、キャンプの趣旨、キャンプ場の説明、プログラム内容の説明、注意事項などを説明する。 ○必要な資材をトラックに積み込み（前日） <p><u>当日</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○班長を中心に班行動が基本（4から5名で1班、大学生のスタッフ2名） ○交通機関を利用してキャンプ場へ移動 ○資材を各班へ配布（各班でチェックリストを使い毎日チェックする） ○テントサイト、キャンプ場を確認できるプログラムを実施 ○設営、自分の荷物を整理 ○食事は、各班でつくる。まきわり、火の扱いを指導する。 ○調理の仕方を説明する。包丁の扱い、やけどに注意。 (生活する環境の整備や食事作りなど自然の中で行う障害を自分たちで解決することで、生きる力を獲得する) ○ハイキング、工作、おやつ作り、キャンプファイヤ、フィールドを利用したゲームなどのイベントを実施。大人の力を借りずに自分たちで相談し、知恵を出し合って解決していく。 ○体験することで、獲得できることを大切に。スタッフは、見守る、自発的行動するように待つことも大切に指導する。 <p><u>報告会</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○報告会を開催し、保護者に対し班についてのスタッフからキャンプ期間中の出来事を個別に伝える。 ○それぞれの保護者からキャンプに参加して、子どもがどのような変化があったか教えていただく。 ○文集や写真集を作成し子どもたちや参加スタッフの声を記録し伝える。 	
	<u>外部講師等への依頼はありますか</u>	
	なし	

準備スケジュール (別紙添付可)	(時期)	(やること)	(担当人数)
	4月	施設予約	1
	5月	キャンプ委員会発足（以降毎週金曜日開催）	10
	6月	キャンプ場下見 参加者募集開始	6 2
	7月	参加者決定 保護者説明会	1 15
	8月	施設へ実施要綱提出 参加者の荷物チェック、班の役割分担決め 資材のトラック積み込み	1 18 4
	9月	キャンプ事業の実施 報告会	20 20
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
広報の計画 及び方法		<p>※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。</p> <p>1 広報の計画（別紙添付可）</p> <p>ちらしを作成し、関係保育所等で配布。サッカーチームなど市内の他団体へ告知。</p> <p>2 広報の方法</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> インターネットを活用した情報発信 (ボランティア・NPOWe b、ホームページ、Facebook、ツイッター等)</p> <p><input type="checkbox"/> フリーぺーぺーへの掲載</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 広報いちかわ（市民の広場）に掲載 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p>	

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

(単位：円)

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	840,000	参加費(小学生30x28,000)
寄附金収入		
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)		
会費充当		
合計	990,000	

2 【支 出】

(単位：円)

項目	金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
使用料 及び賃借料	313,000	313,000	バスレンタル費 213,000円 施設利用料 100,000円
交通費	40,000		資材車・伴奏者2台x 20,000円（高速、ガソリン）
消耗品費	40,000	40,000	台所用品、乾電池、ホワイトガソリン
使用料 及び賃借料	180,000		ライフジャケットレンタル 1,000x30人 テントレンタル(10張x 3泊) 150,000円
保険料	34,500	34,500	小学生800円x30 ボランティア保険350x30
会議費	10,000		
食費	216,000		小学生3食x3日 400円x9食x60食
常備薬	5,000		
資材備品費	40,000		
下見費用	50,000		
プログラム費	30,000		
報告会費	31,500		
合計	990,000	387,500	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和4年度の事業報告

団体名称 サンシャインクラブ

1. 事業の成果

令和4年度はコロナ感染防止に配慮して2年ぶりに夏のキャンプを実施することが出来ました。令和3年度は中止・延期した毎月の行事も多く、子どもたちや保護者、スタッフとのコミュニケーションを取り戻すことに注視し、キャンプのスキルを取り戻すことにも尽力しました。4年度は未だ普段使用している施設の制約もありましたが、毎月の行事を確実に実施することが出来ました。初めて行う行事もあり参加者も着実に増加しつつあります。令和5年につなげることが出来た年度になりました。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
バレー ボール大会	高校生スタッフが中心となってバレー ボールを体験	4月24日	西部公民館	13人	21人 (15人)	6,300
デイキャンプ・フィールドゲーム大会	夏のキャンプに向けて炊事や焚火の練習と野外ゲームを楽しみました	5月15日	船橋市民キャンプ場	11人	18人 (14人)	6,500
陣馬山トレッキング	神奈川県にある陣馬山を登山しました	6月12日	神奈川県陣馬山	9人	17人 (14人)	14,000
第42回夏季キャンプ	恒例の夏キャンプを実施	8月13~16日	八ヶ岳青少年自然の家	34人	34人 (29人)	1,212,843
小計				67人 (a)	90人 (b) (72人)	1,239,643 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
総会	令和3年度の事業報告及び決算報告	4月24日	西部公民館	13	21 15	0
				人 (人)	人 (人)	
				人 (人)	人 (人)	
小計				13人 (d)	21人 (e) (15人)	0 (f)
合計				(a) + (d) = (g) 80	(b) + (c) = (h) 111	(c) + (f) = (l) 1,239,643

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a) / (g)	(b) / (h)	(c) / (l)
	84%	81%	100%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団 体 要 件	<u>以下、該当する項目に□チェックをしてください。</u>
	<input type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 <input type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない <input type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない <input type="checkbox"/> 法令、条例等に違反する活動を行っていない <input type="checkbox"/> 公の秩序又は善良の風俗を害する活動を行っていない <input type="checkbox"/> 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない <input type="checkbox"/> 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない <input type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業 要 件	<u>以下、該当する項目に□チェックをしてください。</u>
	<input type="checkbox"/> 原則として市内において実施する <input type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input type="checkbox"/> 参加者の50%以上は市川市民を予定している <input type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象としている <input type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としている <input type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としている <input type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としている <input type="checkbox"/> 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

令和5年1月29日

団体名 サンシャインクラブ

代表者名

様式第1号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

2023年2月7日

市川市長 田中甲 様

団体名 特定非営利活動法人
いちかわ市民文化ネットワーク
代表者名 [REDACTED]
所在地 [REDACTED]

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称 チャレンジド・ミュージカル第14回公演

2 補助対象事業の概要

(補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。)

市川市民を主な対象に、障害のある人もない人も、子どもも大人も一緒になって創る・楽しむチャレンジド・ミュージカルの第14回目の公演。

公演を通して参加者の表現力の向上と自己肯定感を高め、社会参加と社会貢献を促進するとともに、障がい者と健常者の壁を超えた新しい芸術概念である「ユニバーサル・アート」を創出し、共生文化のまちづくりと国際交流に寄与することを目的とする。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

(該当する回数に○を付けてください。) 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上

4 補助対象事業費総額 3,550,000円

5 補助対象経費総額 300,000円

6 交付申請額 150,000円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



様式第2号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団体名	特定非営利活動法人いちかわ市民文化ネットワーク		
代表者氏名			
主たる事務所の所在地	【 <input type="checkbox"/> 専用事務所 · <input type="checkbox"/> 住居と兼用 · <input type="checkbox"/> その他 () 】		
その他事務所の所在地	なし		
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	<input type="radio"/> 1 保健、医療又は福祉の増進 <input type="radio"/> 2 社会教育の推進 <input type="radio"/> 3 まちづくりの推進 <input type="radio"/> 4 観光の振興 <input type="radio"/> 5 農業又は水産業の振興 <input checked="" type="radio"/> 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 <input type="radio"/> 7 環境の保全 <input type="radio"/> 8 災害救援活動 <input type="radio"/> 9 地域の安全の確保 <input type="radio"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="radio"/> 11 國際協力 <input type="radio"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input type="radio"/> 13 子どもの健全育成 <input type="radio"/> 14 情報化社会の発展 <input type="radio"/> 15 科学技術の振興 <input type="radio"/> 16 経済活動の活性化 <input type="radio"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 <input type="radio"/> 18 消費者の保護 <input type="radio"/> 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 <input type="radio"/> 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設立年月日	平成15年1月6日	会員数	182名（令和4年6月現在）
ホームページ	https://www.ichibun.net/	E-mail	ichi_bun_net@yahoo.co.jp
会報等の発行	<input checked="" type="checkbox"/> (年4回 発行) · 無		
団体の活動目的 団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	当法人は、市川市民並びに市川市に關係するすべての人々に対して、子どもからお年寄りまでの三世代交流の精神のもとに、市民による自主的な文化芸術活動に関する事業を行い、創造的で文化的な地域社会づくりに寄与することを目的とする。（定款第三条より） (注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ <input checked="" type="checkbox"/> はい · <input type="checkbox"/> いいえ ）		

主な事業内容	1、チャレンジド・ミュージカル公演関連事業 2、市民芸術文化交流事業 3、いちかわ市民ミュージカル支援事業 4、放課後等ディサービス「ハクナマタタ」
これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。	チャレンジド・ミュージカル公演（2005年より毎年1回開催・2016年より隔年開催） チャレンジド・ミュージカル創造体験活動（毎年1回開催・2016年より隔年開催） 消費者啓発劇団「コント de げき隊！」出前公演（2012年より毎年実施） 子ども伝統教室（2004年より毎年1回開催） いちかわ市民ミュージカル支援事業（実行委員会事務局担当・2002年より隔年開催） いちかわ市民ミュージカル文化祭（実行委員会事務局担当・2014年より毎年開催） スペースにわにわ運営事業 「ユニバーサルアートで花咲く街づくり」事業 ○文化庁、福祉医療機構、年賀寄付金、子どもゆめ基金、日本芸術文化振興基金など 多数の助成金・補助金の支援を受けています。 ○市川市市民活動団体事業補助金（平成28年度より毎年）
団体の特徴、アピールをしたいこと等	「“我がまち市川”に市民文化の花を咲かせよう！」「面白い活動は、人を街を、元気にする！」がモットーです。 チャレンジド・ミュージカルは、本来事業の「チャレンジド・ミュージカル公演とワークショップ」と日常活動としての劇団JAMBO!の2種の活動があります。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E-mail	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿（別紙添付可）

役職	役員氏名	事業における役割	住所
代表理事		総括・演出	千葉県市川市
副代表理事			千葉県市川市
副代表理事		スタッフ	千葉県市川市
副代表理事		広報・台本	千葉県市川市
理事			千葉県千葉市
理事		託児	千葉県市川市
理事			千葉県浦安市
理事		スタッフ	千葉県市川市
理事		スタッフ	千葉県市川市
理事		スタッフ	千葉県市川市
監事			千葉県鎌ヶ谷市
監事			千葉県市川市
監事			千葉県千葉市

様式第3号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業の名称	チャレンジド・ミュージカル第14回公演
補助対象事業が該当する分野 (該当分野に✓)	<p>1 保健、医療又は福祉の増進 2 社会教育の推進 3 まちづくりの推進 4 観光の振興 5 農業又は水産業の振興 <input checked="" type="checkbox"/> 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 7 環境の保全 8 災害救援活動 9 地域の安全の確保 10 人権の擁護又は平和の推進 11 国際協力 12 男女共同参画社会の形成の促進 13 子どもの健全育成 14 情報化社会の発展 15 科学技術の振興 16 経済活動の活性化 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 18 消費者の保護 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</p>
解決したい地域課題は何ですか	大きくは、障がい者の社会的地位を向上させること。 特に、芸術文化活動を通して自己肯定感を高め、社会参加を促進する機会はまだ十分に保証されているとは言えない。今後は障がい者と健常者が協働して創造する「ユニバーサル・アート」を市内に広く深く浸透させたい。
地域課題により困っている人は誰ですか	学齢期の障がい児 学校を卒業しても行き場のない障がい者 自己肯定感の獲得と社会参加を切実に求めている障がい児・者 そして、その家族
事業を行う目的は何ですか	舞台表現活動には不思議な力があります。出演した障がい児・者が劇的な人間的成长を見せるのです。 私たちは、障がい者の芸術文化活動を積極的に促進することで、彼らの自己肯定感を高め社会参加を促進します。 同時に、市川市内に障がい者と健常者の壁を超えた新しい芸術概念の「ユニバーサル・アート」を創出していくことで、市川市の芸術文化と国際交流の発展に貢献したいと思います。
事業の実施方法 (該当するものに○、例示以外は具体的に記載)	講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 ○発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 その他： (ミュージカル公演)
事業の主体 (該当するものに○)	○当該団体 / 市の他課 / ○他の団体 / その他 () 上記に関する補足 共催：市川市文化振興財団

改善状況		審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること）		
事業内容	改善策	指摘なし	/	指摘あり
	事業の対象者は誰ですか	市川市民を中心にして、千葉市、船橋市、松戸市、などの近郊都市住民（うち、市川市民は70%） (参加想定人数 出演者とスタッフ100人 観客900人)		
	事業はいつ行いますか	令和6(2024)年3月2日(土) 15:00 3月3日(日) 11:00 と 15:00 計2日3回公演		
	事業はどこで行いますか	市川市文化会館小ホール		
	事業をどのように行いますか (事業の内容を具体的に記載してください。)	<公演題名> チャレンジド・ミュージカル第14回公演 「ネイティブ☆ユニバース～地球人？宇宙人！～」(仮題) <スタッフ> 作: [REDACTED] 演出: [REDACTED] 振付: [REDACTED] 音楽: [REDACTED] 照明: [REDACTED] 音響: [REDACTED] 舞台監督: [REDACTED] <キャスト> 市川市民を中心に、子どもからお年寄りの三世代市民 出演者80名 舞台スタッフとサポーター20名 計100名 <作品の説明と内容> 人はどうして「自分とは違った人」「自分たちとは違った人」を変な目で見るのだろう？それは外国人だったり、ひょっとして宇宙人だったり、もしかして「障害のある人たち」だったり？ 「共生文化社会とは何か？」を考えていきます。 <あらすじ> 劇団JAMBO!のにぎやかな合宿稽古場。日本に住む外国籍の姉妹も混じっている。学校では一言もしやべらない姉妹は一緒に歌い踊ることでゆっくりと心を開いていく。そこに、不時着した未確認飛行物体UFOが運び込まれたから大騒ぎ。怪我をしたピーナッツ大好きな宇宙人は、とっても面白い人ですぐ仲良くなっちゃった。「UFOを修理して、彼を宇宙に返してあげよう！」		
	外部講師等への依頼はありますか	なし / あり (参加する市民の人数 観客を含めて1000人)		
	(時期) 2023年 5月 7月 9月 10月 11月 2024年 3月	(やること) 出演者募集チラシ配布 責任者: [REDACTED] 台本完成 担当: [REDACTED] 市川市文化芸術課に後援申請 市川市文化振興財団と共に催契約 担当: [REDACTED] 作曲完成 担当: [REDACTED] 稽古開始 公演チラシ作成配布 責任者: [REDACTED] 公演チケット発売開始 責任者: [REDACTED] 市川市公演 3月1日(金) 舞台仕込み 2日(土) 舞台リハーサル 15:00～16:30 第1回公演 3日(日) 11:00～12:30 第2回公演 14:30～16:00 第3回公演		

広報の計画 及び方法	<p>※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。</p> <p>1 広報の計画（別紙添付可） 市川市を中心に県内の全特別支援学校、特別支援教室、小学校～大学、 公的施設、市民団体などに公演チラシ1万枚を配布。 他にニュースリリース、HP、フェースブック等を利用</p> <p>2 広報の方法</p>
	<p><input checked="" type="checkbox"/> インターネットを活用した情報発信 (ボランティア・NPOWeb、ホームページ、Facebook、ツイッター等)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> フリーぺーぺーへの掲載</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 広報いちかわ（市民の広場）に掲載</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他 ()</p>

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

(単位：円)

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	1,512,500	入場料 一般 2,000円×400人=800,000円 子ども・障がい者 1,500円×400人=600,000円 当日券 各500円増し ×50人=112,500円
寄附金収入	100,000	
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)	1,200,000	日本芸術文化振興基金助成金 1,000,000円（予定） 広告収入 150,000円 保険料500円×100人=50,000円
会費充当	587,500	団体の本会計より充当
合 計	3,550,000	

2 【支 出】

(単位：円)

項目	金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	1,920,000	0	台本費300,000円 演出費300,000円 振付費400,000円 作曲費200,000円 歌唱指導費200,000円 舞台スタッフ費300,000円 演出スタッフ費200,000円 宣伝デザイン費20,000円
交通費			
消耗品費			
印刷製本費	180,000		公演チラシ100,000円 プログラム80,000円
通信運搬費	100,000		道具・楽器運搬費40,000円 駐車料等60,000円
保険料	50,000		500円×100人（NPO活動保険）
使用料 及び賃借料	1,000,000	300,000	市川市文化会館小ホール会場費と付帯設備費(50%減免)200,000円 照明費(機材使用料一式)400,000円 音響費(同)400,000円
原材料費	300,000	0	大小道具費150,000円 衣装費 150,000円
合 計	3,550,000	300000	

備考

- 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第1-1号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第1-2号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和4年度の事業報告

団体名称 特定非営利活動法人 いちかわ市民文化ネットワーク

1. 事業の成果

1. 放課後等デイサービス部門「ハクナマタタ」は、芸術活動重視の特徴が明確で利用者の人気も高いが、新型コロナ禍による利用者減少で、赤字経営が続いている。
2. 芸術文化制作部門は、同じく苦境が続いているが、
 - スペース“にわにわ”活動を通じて地域住民との交流が一層深まった。
 - いちかわ市民ミュージカル第10回記念公演を支援して成功に導けることができた。
 - 「ユニバーサルアートが花咲く街づくり」事業（文化庁委託）の5か年計画が始動し、新たな挑戦が始まった。
 - その他の事業もコロナにめげず、継続している。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
放課後等デイサービス 「ハクナマタタ」	放課後デイサービス	通年事業	当事務所	1,000人	2,000人 (2,000人)	19,575,840
スペース“にわにわ”その他の活動	創造と交流拠点 文化芸術活動	通年事業	菅野1-1-23	200人	1,200人 (900人)	1,000,000
ユニバーサルアート 事業	ミラクルパフォーマンスとアート展示会	通年事業	市川市文化会館小ホール他	400人	800人 (500人)	3,521,000
				人	人 (人)	
小計				1,600人 (a)	4,000人 (b) (3,400人)	24,096,840 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
理事会	定例役員会	年4回	スペースにわにわ	80人	80人 (70人)	0
総会	意見交換会	年1回	スペースにわにわ	60人	60人 (50人)	0
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				80人 (d)	140人 (e) (120人)	0 (f)
合計				(a) + (d) = (g) 1,680	(b) + (c) = (h) 4,140	(c) + (f) = (i) 24,096,840

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a) / (g)	(b) / (h)	(c) / (i)
	95%	97%	100%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団 体 要 件	<u>以下、該当する項目に□チェックをしてください。</u>
	<input type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 <input type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない <input type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない <input type="checkbox"/> 法令、条例等に違反する活動を行っていない <input type="checkbox"/> 公の秩序又は善良の風俗を害する活動を行っていない <input type="checkbox"/> 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない <input type="checkbox"/> 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない <input type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事 業 要 件	<u>以下、該当する項目に□チェックをしてください。</u>
	<input type="checkbox"/> 原則として市内において実施する <input type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input type="checkbox"/> 参加者の50%以上は市川市民を予定している <input type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない <input type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない <input type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としてない <input type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としてない <input type="checkbox"/> 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

2023年 2月7日

団体名 いちかわ市民文化ネットワーク _____

代表者名 _____

様式第1号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

2023年2月3日

市川市長様

団体名 いちかわ歩こう会
代表者名 [REDACTED]
所在地 [REDACTED]

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称

健康づくりのための“ウォーキング実践”

2 補助対象事業の概要

(補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。)

(別紙添付)

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

(該当する回数に○を付けてください。) 1回 / 2回 / 3回 / **4回以上**

4 補助対象事業費総額 300,000 円

5 補助対象経費総額 300,000 円

6 交付申請額 150,000 円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業收支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



別紙添付（様式1号）

[補助対象事業の概要]

「いちかわ歩こう会」は、過去7回補助金制度を有効に活用させて頂いています。

「健康づくりのための“ウォーキング実践”」は、7年間での参加者総数は実に1.8万人を超え、参加者の大半の方は毎月の事業（ウォーキング）を大変楽しみにされています。市川市民の参加者は平均6割程度ですが、今後は市民の参加をさらにアップするような企画を講じるよう努めて参ります。

[目的]

当会は、一般社団法人日本ウォーキング協会(JWA)及びNPO法人千葉県ウォーキング協会(CWA)に加盟する団体として、ウォーキングの普及振興を図るとともに、歩くことの実践により健康と心身の充実向上及び相互の親睦に努め、明るい社会の発展に寄与することを目的とする（会則より）。

当会の考えを基にしたウォーキングの実践は、健康を願う又健康の維持を考える人々に対し、大きな成果を生むと考えられる。

[内容]

- ・例年のウォーキング回数は年間22～26回です。今年度は26回を予定しています。
ウォーキングコースは、市川市内を中心に、近隣の船橋、松戸、浦安、鎌ヶ谷周辺です。市外の参加者に市川市をより多く知ってもらうため、市内の名所旧跡めぐりもコースに取り入れています。
- ・コース作成は、事前にコース地図を作成し数名の担当者で下見を行い（2～3回）、交通安全、トイレなど確認のうえ、「楽しく歩けるウォーキング」を目指しています。
- ・歩く距離は平均1.3～1.4Kmのコースが多いため、2018年度よりシニア・初心者向けに7Km程度の短い距離を設け、参加し易いウォーキングが出来るよう努力しています。
- ・例年4月に実施されている「下総・江戸川ツーデーマーチ」は、実行委員会にて検討され、4月8日～9日に実施されます。当会も実行委員会の共催団体の一員として、市川市・千葉県ウォーキング協会と共に協力させて頂いています。
- ・また、市川市保健センターとの共同講座、市川市民マラソン＆ウォーク及び公民館活動にも積極的に協力させて頂いています。
- ・事業開催の案内は、会員には会報誌「松ぼっくり」（毎月発行）で、一般市民にはチラシ「ウォーキング実施案内」（同）で知らせています。
同チラシは、市川市各公民館（15公民館）、出張所、保健センター、観光協会案内所等に配布し、市民に幅広く知ってもらうよう活動しています。
- ・事業開催時、スタート前にコース説明、準備体操（ストレッチ）を行い、ゴール後はクールダウンで体を解すようにしています。

[コロナ感染拡大防止対策]

- ・現在のコロナ感染拡大防止対策は、従来行ってきた団体歩行を自由歩行又は混合歩行（自由歩行が主体で、一部団体歩行）に変え、歩行時参加者が三密にならぬよう配慮しています。
また、出発式、解散式を取りやめ、参加者の体調確認・体温測定・手指の消毒の実施を行なっています。
- ・役員、サポーターは全員マスク・手袋を着用のうえ、資料・参加票等の配布・授受を行い、歩行時では参加者は全員マスクを着用しています。

様式第2号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団体名	いちかわ歩こう会		
代表者氏名			
主たる事務所の所在地	【 専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他 () 】		
その他事務所の所在地	他の事務所はない		
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	<input type="radio"/> 1 保健、医療又は福祉の増進 <input type="radio"/> 2 社会教育の推進 <input type="radio"/> 3 まちづくりの推進 <input type="radio"/> 4 観光の振興 <input type="radio"/> 5 農業又は水産業の振興 <input checked="" type="radio"/> 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 <input type="radio"/> 7 環境の保全 <input type="radio"/> 8 災害救援活動 <input type="radio"/> 9 地域の安全の確保 <input type="radio"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="radio"/> 11 國際協力 <input type="radio"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input type="radio"/> 13 子どもの健全育成 <input type="radio"/> 14 情報化社会の発展 <input type="radio"/> 15 科学技術の振興 <input type="radio"/> 16 経済活動の活性化 <input type="radio"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 <input type="radio"/> 18 消費者の保護 <input type="radio"/> 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 <input type="radio"/> 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設立年月日	平成6年8月20日	会員数	137名(2023年1月31日現在)
ホームページ	いちかわ歩こう会トップページ http://www7b.biglobe.ne.jp/~ichikawaho/	E-mail	
会報等の発行	<input checked="" type="checkbox"/> (月 1回 発行) ・ 無		
団体の活動目的 団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	本会は、一般社団法人日本ウォーキング協会（JWA）及びNPO法人千葉県ウォーキング協会（CWA）に加盟する団体として、ウォーキングの普及振興を図るとともに、歩くことの実践により健康と心身の充実向上及び相互の親睦に努め、明るい社会の発展に寄与することを目的とする。 (注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ <input type="checkbox"/> はい ・ <input type="checkbox"/> いいえ ）		

主な事業内容	市内及び近郊に7Km～30Kmのウォーキングコースを作成し、会員・市民及び一般参加者を対象にウォーキング活動を実践する。
これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。	<p>昨年度事業実績：2022年度の事業は27回を計画した。内23回を実施した。 残り4回(2023/2/23、3/1、3/11、3/26)も実施予定。 参加者総数：延2533名の参加があった(2023/1/25現在)</p> <p>例年の活動内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春は、真間川周遊花見ウォーク。 ・初夏は菖蒲園ウォーク及び市川市のバラ園鑑賞ウォーク。 ・夏は市川市内の梨ウォーク。 ・初秋は江戸川歩輪ピックウォーク。 ・初冬は大町自然公園の紅葉ウォーク等。 <p>季節に合わせたウォーク、見学志向のウォーク、江戸川を利用した長距離ウォーク等多種に渡るコースの設定を行い、コースの安全性には特に留意している。 なお、今年の開催は26回を予定している。</p>
これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	<p>その他、次のように市川市関係の行事に協力している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市川市民マラソン＆ウォークに協力。 ・市川市保健センターとの共同講座（ウォーキング指導）に協力。 <p>また、千葉県ウォーキング協会主催の伊能忠敬4DWの4日目ショートに協力。</p>
団体の特徴、アピールをしたいこと等	<p>4月に市川市スポーツセンターで行われる「第17回下総・江戸川ツーダーマーチ（楽しく歩こう）」（市川市・下総・江戸川ツーダーマーチ実行委員会主催）に当会はコース設定から主要部分において協力している。 （下総・江戸川ツーダーマーチは、補助金対象外の事業です）</p>

2. 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E-mail	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿（別紙添付可）

別紙添付（様式2号）

役員名簿

役職	役員氏名	事業における役割	住 所
会長		JWA代議員 CWA理事 会計担当	市川市 [REDACTED]
副会長		CWA常任幹事 事業運営担当	鎌ヶ谷市 [REDACTED]
事務局長			市川市 [REDACTED]
事務局次長			東京都足立区
理事		CWA広報	市川市 [REDACTED]
理事			東京都江東区
理事			市川市 [REDACTED]
監事			市川市 [REDACTED]
監事			市川市 [REDACTED]
サポーター			[REDACTED]

* JWA：一般社団法人 日本ウォーキング協会

* CWA：NPO法人 千葉県ウォーキング協会

様式第3号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業の名称	健康づくりのための“ウォーキング実践”
補助対象事業が該当する分野 (該当分野に✓)	<p>✓ 1 保健、医療又は福祉の増進 ✓ 2 社会教育の推進 ✓ 3 まちづくりの推進 ✓ 4 観光の振興 ✓ 5 農業又は水産業の振興 ✓ 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 ✓ 7 環境の保全 ✓ 8 災害救援活動 ✓ 9 地域の安全の確保 ✓ 10 人権の擁護又は平和の推進 ✓ 11 国際協力 ✓ 12 男女共同参画社会の形成の促進 ✓ 13 子どもの健全育成 ✓ 14 情報化社会の発展 ✓ 15 科学技術の振興 ✓ 16 経済活動の活性化 ✓ 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 ✓ 18 消費者の保護 ✓ 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 ✓ 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野 </p>
解決したい地域課題は何ですか	健康寿命の増進を図っていくこと（医療費の抑制に繋げる） 市川市の良さ、素晴らしいPR促進
地域課題により困っている人は誰ですか	「運動をしたいが何をすればよいのか」「健康を維持したいがどうすればよいのか」「多くの人達と仲間になりたい」等の気持ちを持つ人は多くいます。
事業を行う目的は何ですか	ウォーキングは、いつでも、どこでも、誰でも、手軽にできる運動です。ウォーキングの実践により、健康と心身の向上が期待でき、更に多くの仲間と集う中で、積極的な社会参加意識が生まれます。
事業の実施方法 (該当するものに○、例示以外は具体的に記載)	講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 <p>その他：会員及び一般参加者を対象に、7Km～30Kmのコースを設定し、ウォーキングを行う。参加者（毎回80～200名）は、団体歩行又は自由歩行を行い、安全に留意したウォーキングを行う。 </p>
事業の主体 (該当するものに○)	当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他（ ） 上記に関する補足

改善状況		審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること）		
		指摘なし	指摘あり	改善策
<u>事業の対象者は誰ですか</u>		健康に関心を持ち、適度な運動を求める市川市民。市川市周辺を歩きたい人。 (年齢、経験の有無は問わない) (本年度の参加想定人数：約3000名・昨年度の参加者数：2533名)		
<u>事業はいつ行いますか</u>		<ul style="list-style-type: none"> ・2023年4月～2024年3月 毎月1～3回実施。年26回実施予定。 ・千葉県ウォーキング協会主催への協力（年3回） 		
<u>事業はどこで行いますか</u>		江戸川河川敷から一般道（市内一円及び近郊） 実施予定コース（別紙添付）		
<u>事業内容</u>	<p>「事業計画・事業実施」</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 年間事業計画作成 ② 年間事業計画 チーフリーダー決定 ③ 3ヶ月前 ウォーキングコース概要作成 ④ 下見 景観 交通安全（誘導役員設置箇所検討） コース状況（道路状況→1列縦隊又は2列縦隊等箇所検討） ⑤ 下見後 事業案内作成配布 ⑥ 当日リーダー 役割分担及びコースマップ作成 ⑦ 当日の役員 集合時間30分前に集合、最終打合せ ⑧ 役割分担 チーフ：1名・全体監視 コースリーダー：1名・先導引率役 先導役：数名交差点等誘導役 中間役：2～3名行列監視役 アンカー：落伍者監視役 ⑨ ゴール後 当日の反省後解散 *平常時は、上記手順により実行する。 <p>「コロナ感染拡大防止」対策</p> <ul style="list-style-type: none"> *コロナ感染拡大防止策は、団体歩行を自由歩行又は混合歩行（自由歩行が主体で一部団体歩行）に変え、歩行時参加者が三密にならない様に配慮する <ul style="list-style-type: none"> i) 出発式・解散式をとり止める。受付は密にならぬ様十分間隔を開ける。 ii) 参加者の体調確認、体温測定、手指の消毒を行う。 iii) 役員は全員マスク・手袋を着用し、資料・参加票等の配布・授受を行う。 iv) 参加者は、全員マスクを着用する。) 終了後は、密にならぬ様解散し、多人数での会食は止めるよう徹底する。 <p>本年度は、上記に注意し年間26回実施する。（別紙添付）</p>			
	<u>外部講師等への依頼はありますか</u>	<input type="checkbox"/> なし / あり (参加する市民の人数)		

準備スケジュール (別紙添付可)	(時期) 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月	(やること) 別紙添付	(担当人数)	
※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。				
<p>1 広報の計画 (別紙添付可)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間計画により、3ヶ月前に下見を行い、現状を把握した後 <p>1) 地図作成</p> <p>2) 広報誌「松ぼっくり」毎月作成、参加者に配布又欠席者には郵送</p> <p>3) チラシ「行事案内」毎月作成、市内15ヶ所の公民館、出張所、観光案内所等に配布</p> <p>2 広報の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本ウォーキング協会広報誌「ウォーキングライフ」に掲載 (全国)。 ・千葉県ウォーキング協会広報誌「CWAニュース」に掲載。 ・歩こう会として「松ぼっくり」・「チラシ」・ホームページにて紹介 <p><input checked="" type="checkbox"/> インターネットを活用した情報発信 (ボランティア・NPO Web、 ホームページ、Facebook、ツイッター等) フリーペーパーへの掲載 広報いちかわ (市民の広場) に掲載</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等 その他 ()</p>				

別紙添付(様式3号)

2023年度 事業計画
(2023年4月1日～2024年3月31日)

【通常例会】

NO	開催日	曜日	事業名	距離	備考
1	4月4日	火	行船公園と新川千本桜	7 Km	
2	4月16日	日	新浦安公園めぐり	12 Km	
3	5月3日	水祝	国分川と戸定邸を歩く	11 Km	
4	5月21日	日	船橋の戦争遺跡を歩く	10 Km	
5	5月29日	月	緑豊かな常盤平を歩く	7 Km	
6	6月10日	土	水元公園の菖蒲園観賞	10／15 Km	
7	6月24日	土	市川東部の難読地名めぐり	10／13 Km	
8	7月15日	土	江戸川区水郷めぐり	8／12 Km	
9	8月20日	日	大町梨街道を歩く	7／12 Km	
10	9月3日	日	市川の三大良塚めぐり	12 Km	
11	9月14日	木	鎌ヶ谷の野馬土手めぐり	7 Km	
12	9月24日	日	祖光院の彼岸花観賞	7／12 Km	
13	10月7日	土	常夜灯と歩輪ピック	7～24 Km	
14	10月23日	月	大町公園から日ハム球場	12 Km	
15	11月16日	木	市川南部の難読地名めぐり	10 Km	
16	11月25日	土	大島小松川公園散策	12 Km	
17	12月3日	日	もみじ山の紅葉観賞	13 Km	
18	12月9日	土	法皇塚古墳と栗山浄水場	7／11 Km	
19	12月22日	金	長津川と海老川を訪ねて	10 Km	
20	1月		柴又七福神「寅さん」初詣	12 Km	
21	1月		市川七福神めぐり	10／13 Km	
22	1月		国府台の辻切り見学	7 Km	
23	2月		河津桜と歩輪ピック	7～27 Km	
24	3月		中山ひな祭り見学	7 Km	
25	3月		江戸川区水郷めぐり	10 Km	
26	3月		真間川「桜」観賞	9／13 Km	

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収入】

(単位：円)

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	150,000	例会参加費
寄附金収入		
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)		
会費充当		団体の本会計より充当
合計	300000	

2 【支出】

(単位：円)

項目	金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費			
交通費	130,000	130,000	例会等出席の役員交通費
消耗品費	20,000	20,000	封筒代、PCインク代等
印刷製本費	30,000	30,000	地図・名所説明・会報等印刷代等
通信運搬費	70,000	70,000	会報・チラシ等発送費用等
保険料	50,000	50,000	会員及び例会参加者の傷害保険代
使用料 及び賃借料			
原材料費			
合計	300000	300000	

備考

- 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和四年度の事業報告

団体名称 いちかわ歩こう会

1. 事業の成果

運動不足が囁かれる昨今、健康づくりは歩くことから始まります。ウォーキングを日常的に実践することで、健康的な身体づくりに役立っています。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人數	受益対象者の範囲及び述べ人數 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
ウォーキング事業	ウォーキング実践	毎月1~3回	市内及び近郊	468人	3,000人 ()人	639,863
				人	人 ()人	
				人	人 ()人	
練習会				人	人 ()人	191,688
小計				468人 (a)	3,000人(b) ()0人	831,551(c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人數	受益対象者の範囲及び述べ人數 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
会議費	理事会及び企画運営委員会、総会	毎月第2火曜日、2月第3土曜日	市公民館、男女共同参画センター	132人	50人 ()40人	13,180
加盟登録費	JWA及びCWA登録料	年度初		人	人 ()人	77,600
事務局費	会報資料印刷、消耗品、送料			人	人 ()人	300,194
雜支出+30周年積立				人	人 ()人	100,000
小計				132人 (d)	50人(e) ()40人	490,974(f)
合計				(a)+(d)=(g)	(b)+(e)=(h)	(c)+(f)=(i)
				600	3,050	1,322,525

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(g)	(b)/(h)	(c)/(i)
	78%	98%	63%

(その他市長が必要と認める書類)
団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団 体 要 件	<u>以下、該当する項目に☑チェックをしてください。</u>
	<input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 <input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない。 <input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 法令、条例等に違反する活動を行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 公の秩序又は善良の風俗を害する活動を行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない <input checked="" type="checkbox"/> 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない <input checked="" type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事 業 要 件	<u>以下、該当する項目に☑チェックをしてください。</u>
	<input checked="" type="checkbox"/> 原則として市内において実施する <input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 参加者の50%以上は市川市民を予定している <input checked="" type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない <input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない <input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としてない <input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としてない <input checked="" type="checkbox"/> 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

2023年 2月 3日

団体名 いちやか牛二：ラ今

代表者名

(自署又は押印)

